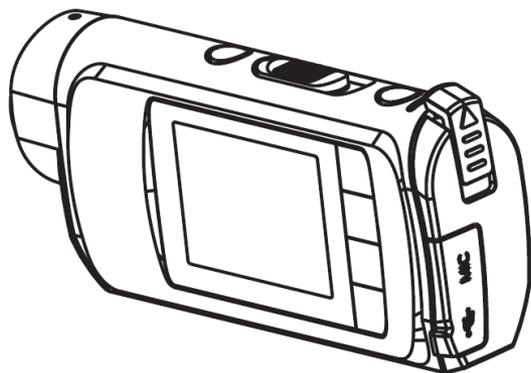


商品名: TCL FULLHDアクションカム

型番: SVC200

## 取扱説明書

保証書添付



この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

- 本機の性能を十分に発揮させると共に、長期間支障なくお使い頂くために、ご使用前にお読みください。お読みになった後は、保証書付ですので大切に保管し、必要に応じてご利用ください。
- 保証書に、「お買い上げ日、販売店名」などの記入があるかを必ずお確かめください。

※本書で使用するイラストは実物と多少異なる場合がございます。



# もくじ

## はじめに

安全上のご注意	1-2
操作上のご注意	3
同梱品一覧	4
本体各部の名称	5
リモコンの名称	6
ご使用前に充電する	7
パソコンに接続する	8
マイクロSDカードを装着する	9

## 静止画/動画を撮る

電源をオン/オフにする	10
撮影モードの切り替え	10
静止画/動画を撮る	11
静止画/動画を見る	11
設定する	12

テレビに接続して動画や静止画を見る	13
-------------------	----

## アクセサリーを使う

防水ケース	14-15
ヘルメットに取付ける	16
自転車に取付ける	17
自動車に取付ける	18-19

製品仕様	20-21
------	-------

保証条件の内容	22
---------	----

商品保証書	23
-------	----

## はじめに

### ■安全上のご注意

この度は当社製品をご購入いただき、ありがとうございます。  
本製品を使用する前に、この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくお使いください。  
又、お読みになった後は、必ず保管してください。

**▲ 警告**「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています。

- **内部に物を入れないこと。**  
火災や感電・故障の原因になります。
- **レンズを直射日光などに向けないこと。**  
集光により、内部部品が破損、過熱し、火事や故障の原因になります。
- **乗り物を運転中に使用しないこと。**  
交通事故の原因になります。
- **雨や雪の降る屋外や浴室などの湿度の多い場所で使用しないこと。**  
本機の上に、水や液体が入った容器などを置かないでください。  
水や液体が内部に入ると、火災や感電を引き起こす原因になります。
- **分解・改造をしないこと。**  
火災や感電の原因になります。
- **付属のACアダプター以外は使用しないこと。**  
火災や感電・故障の原因になります。
- **付属のACアダプターを他の機器に使用しないこと。**  
火災や感電、故障の原因になります。
- **電源プラグは根元まで確実に差し込むこと。**  
ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと。  
感電の原因になります。
- 雷が鳴ったら、電源プラグには触らないこと。  
感電の原因になります。

 **注意**「人が障害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。

- 病院内や飛行機内で使用は、病院、航空会社の指示に従うこと。  
本機の電磁波が計器類に影響する恐れがあります。
- グリップベルトをゆるんだまま使用しないこと。  
落下によるけがや故障の原因になります。また、お子様は大人と一緒にお使いください。
- 使用しないときやお手入れをするときには、電源プラグやバッテリーを外すこと。  
感電の原因になります。  
湿気や砂ほこりの多い所、湯気や油煙が直接あたるところでは、使用しないでこと。
- 火災や感電、故障の原因になります。  
熱源の近くでは、使用しないこと。
- 火災や故障の原因になります。

## ■操作上のご注意

- 緊密機械ですので、落下や振動・衝撃を与えないこと。  
記録や再生ができなくなります。
- 本機、バッテリーなどを、直射日光や火などの過度な熱にさらさないこと。  
内部のバッテリーは、高温になると、破裂することがあります。
- 本機をタオルや布などで覆って使用しないこと。
- ズボンやスカートの後ろポケットに本機を入れたまま、椅子などに座らないこと。  
故障や破損の原因になります。

## ■レンズと本体のお手入れについて

- ・レンズ面に指紋などがついたときや、高温多湿の場所や海岸など塩の影響を受ける環境で使ったときは、必ず柔らかい布などでレンズの表面をきれいに拭いてください。
- ・本機のお手入れの際には、シンナーや科学洗剤を使用しないで下さい。液晶パネルや操作部の汚れや埃等は柔らかい布で取り除いで下さい。

## ■データ消失に関する注意事項

- ・メモリへの記録内容は誤操作、機器の故障、修理等で破壊されたり消える恐れがあります。
- ・大切な記録内容は、予めバックアップすることをお勧めします。
- ・本製品は故障、当社指定以外の第三者による修理、その他の理由により生じたデータの消失による損害および逸失利益等に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

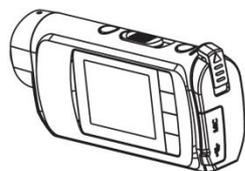
## ■著作権について

本機で撮影したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的があっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

## ■同梱品一覧

本体をご使用頂く前に、以下の内容物が全て揃っていることをご確認ください。

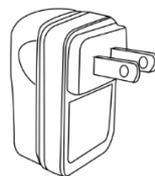
※ イラストは実物と異なる場合があります。



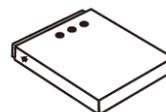
本体



取扱説明書



ACアダプター



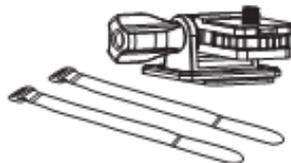
バッテリー



USBケーブル



防水ケース



ヘルメット台座



ハンドル台座



車載台座



リモコン

## ■本体各部の名称

1、静止画撮影ボタン

2、動画撮影スイッチ

3、電源ボタン/ロックボタン

①動画撮影中、ボタンを押すとごとに録画ファイルをロック/アンロックします。

②長押しすると、電源を入/切できます。

4、指示ランプ

5、マイクロSDカードスロット

6、HDMI出力端子

7、バッテリー固定つまみ

8、外部マイク

(※外部マイク(別売)接続する時は、内蔵マイクからの録音はできません。)

9、miniUSB端子

10、メニューボタン

11、上ボタン

12、下ボタン

13、OKボタン

14、液晶画面

15、取り付け穴

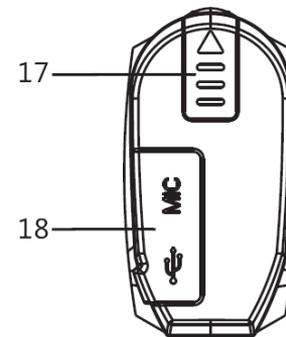
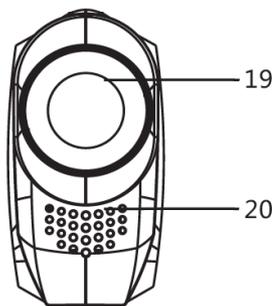
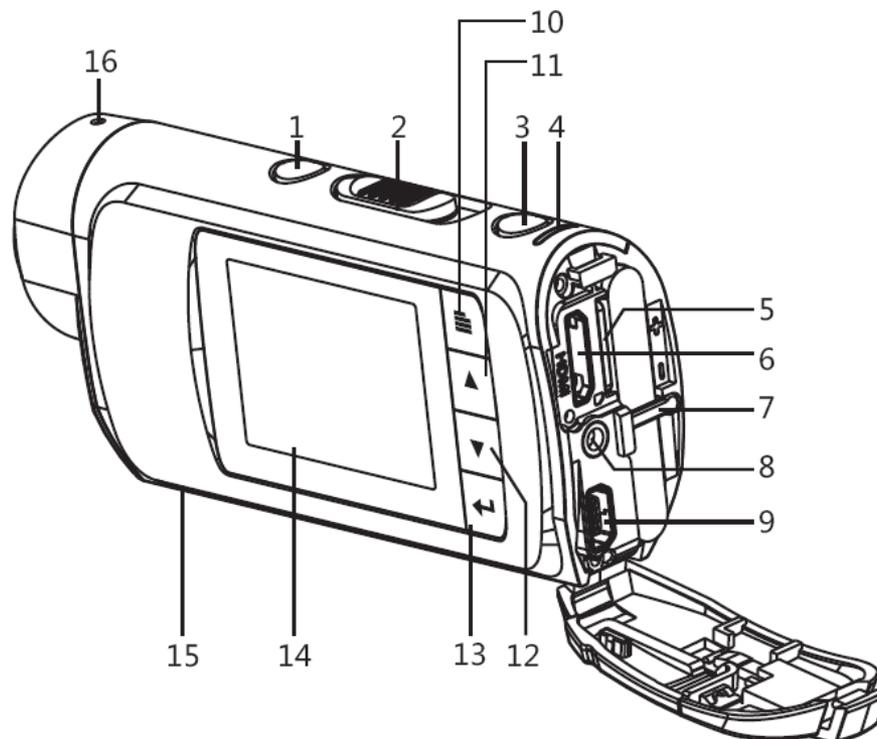
16、内蔵マイク

17、バッテリーカバーつまみ

18、外部マイク/ miniUSB端子カバー

19、レンズ

20、スピーカー



## ■リモコンの名称

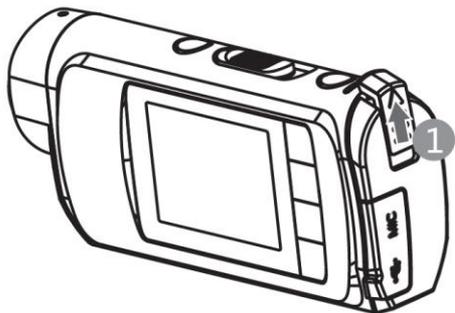


※内蔵CR2025Eボタン電池

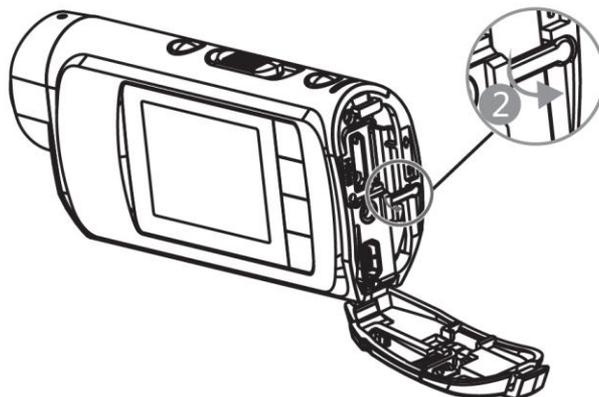
## ■ご使用前に充電する

### ●バッテリーを取り付ける

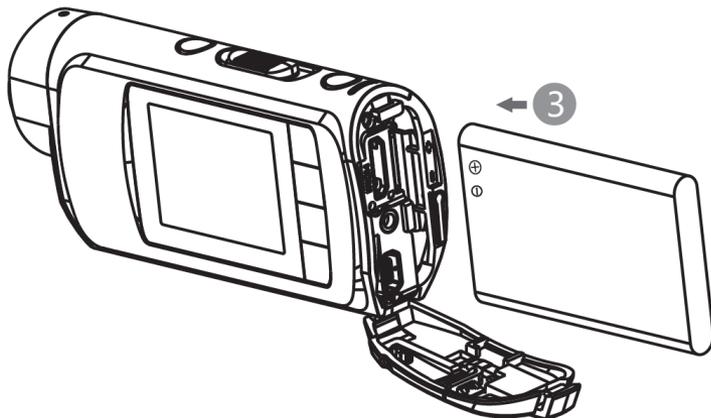
1、本体のバッテリーカバーつまみを矢印方向にスライドしカバーを開きます。



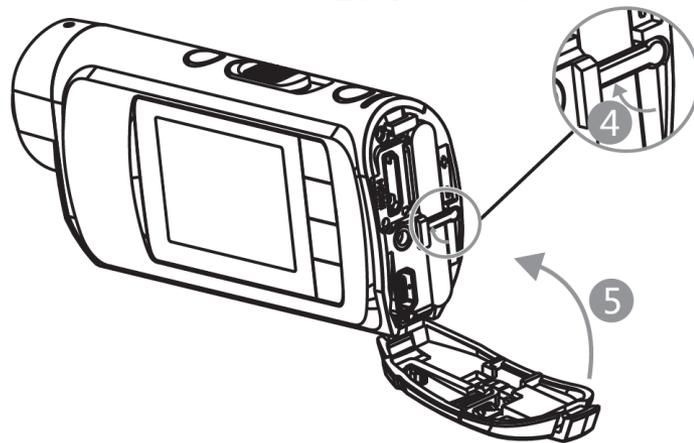
2、バッテリー固定つまみをカバーごと手前にひきます。



3、付属品のバッテリーを(+、-)正しい方向に取り付けてください。



4、バッテリー固定つまみで固定して、バッテリーカバーを閉じます。



## ●充電する

- 1、電源オフの状態付属品のUSBケーブルとACアダプターを接続してから、本体のminiUSB端子に接続しコンセントに差し込むと、本体が自動的に電源オンになり、指示ランプが赤く点灯し充電が始まります。
- 2、充電が完了すると、指示ランプが緑色に変わります。  
充電時間：約4時間  
充電中、電源ボタンを長押しすると電源をオフすることができます。

## ※注意：

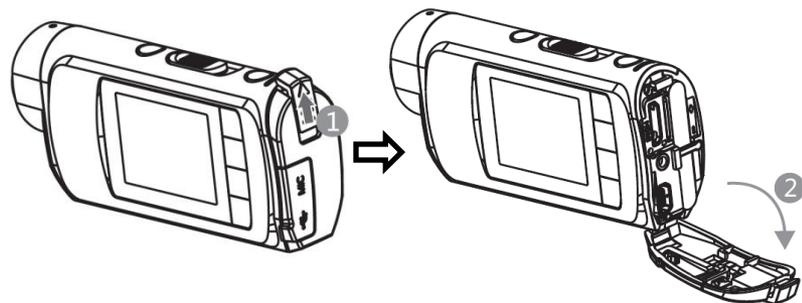
- ・お買い上げ時、または長時間使用していないバッテリーは、通常よりも充電時間が長くなります。本体が電源オンにならない、または電源ボタンを長押ししても緑色で点滅する場合は、充電がありません。しばらく充電してから再起動してください。
- ・本体は充電しながら撮影や再生ができます。
- ・長時間使用しない場合は、バッテリーを取り外してください。バッテリーをつけたままにするとバッテリー性能が低下することがあります。
- ・長時間充電したままにすると本体が発熱する場合があります。フル充電になりましたら、直ちにコンセントから取り外してください。

## ■パソコンに接続する

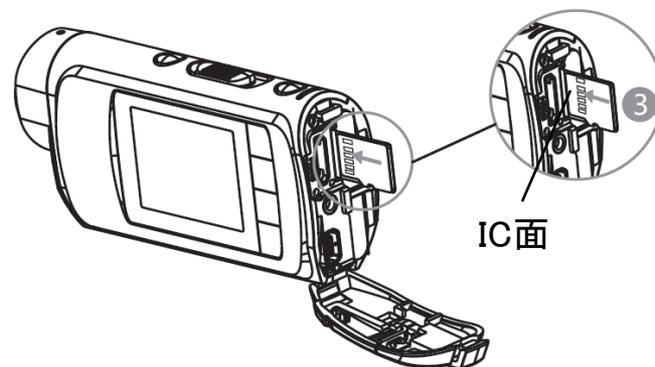
電源をオフにし、付属品のUSBコードで本体のminiUSB端子とパソコンのUSB端子と接続すると指示ランプが赤く点灯し、充電が始まります。同時に画面に「USBが接続されました」と表示され、パソコンが本機を認識し、データ転送、パソコン上でファイルのコピーや削除などの操作ができるようになります。

## ■マイクロSDカードを装着する(※マイクロSDカードは別売です)

1、本体の電源をオフにしてから、バッテリーカバーつまみを矢印方向へスライドし、カバーを開きます。



2、マイクロSDカードのIC面を液晶側にしてマイクロSDカードスロットにカチッと音が聞こえるまで挿入してください。



3、バッテリーカバーを閉じます。

### ※注意:

- 1、マイクロSDカードの装着・取り外しは本体電源を切り、パソコン接続等も外してから行ってください。
- 2、別売マイクロSDカードは32GBまでサポートしますが、メーカーによっては正常に動作しない場合があります。現在技術的にすべてのメモリーカードについてサポートすることは不可能でございますのでご了承ください。またお使いのマイクロSDカードと同一のメーカーであっても製造ロットなどにより、同様な動作をしない場合もあります。マイクロSDカードの内容について万が一破損や消滅があった場合、それによる損害の一切の責任は負いかねます。

## 静止画/動画を撮る

### ■電源をオン/オフにする

電源ボタンを長押しすると電源オン/オフします。

#### 画面表示名称



※画面表示は設定・操作によりマークが変わります。

- ①撮影モード: ドライブモード  
 スポーツモード
- ②動画解像度
- ③ビットレート
- ④写真サイズ
- ⑤マイクロSDカード
- ⑥外部マイク
- ⑦静止画撮影モード
- ⑧ファイルロック
- ⑨バッテリー残量
- ⑩残り撮影可能時間
- ⑪ズーム

### ■撮影モードの切り替え

メニューボタンを押した後、OKボタンを押すと、

ドライブモード/ スポーツモードを切り替えることができます。

※ ドライブモードでは1分間録音ごとに自動的に1つファイルとして保存されています。

## 静止画/動画を撮る

### ■ 静止画を撮る

電源を入れ、静止画撮影ボタンを押すと撮影されます。

▲▼ボタンを押すと、ズームアップ/ダウンで撮影できます。

### ■ 動画を撮影する

1、電源を入れ、動画撮影スイッチを前側(レンズ側)にスライドすると撮影を始めます。

2、撮影を停止するにはスイッチをREC側(電源ボタン側)にスライドしてください。

撮影した画面が保存されます。

3、動画撮影中、静止画撮影ボタンを押すと、画面をキャプチャすることができます。

4、動画撮影中、▲▼ボタンを押すと、ズームアップ/ダウンで撮影できます。

### ■ 静止画/動画を見る

1、メニューボタンを押すと、メニュー設定画面が表示されます。

2、▼ボタンで  アイコンを選択し、OKボタンを押すとファイル画面に入ります。

3、▲▼ボタンで再生したい静止画/動画を選択し、OKボタンを押すと、再生が始まります。

4、動画再生中、OKボタンを押すと再生が一時停止になり、再度OKボタンを押すと、再生が再開になります。

5、メニューボタンを押すと、ファイル保護やファイル削除することができます。

6、静止画撮影ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

## 静止画/動画を撮る

### ■設定する

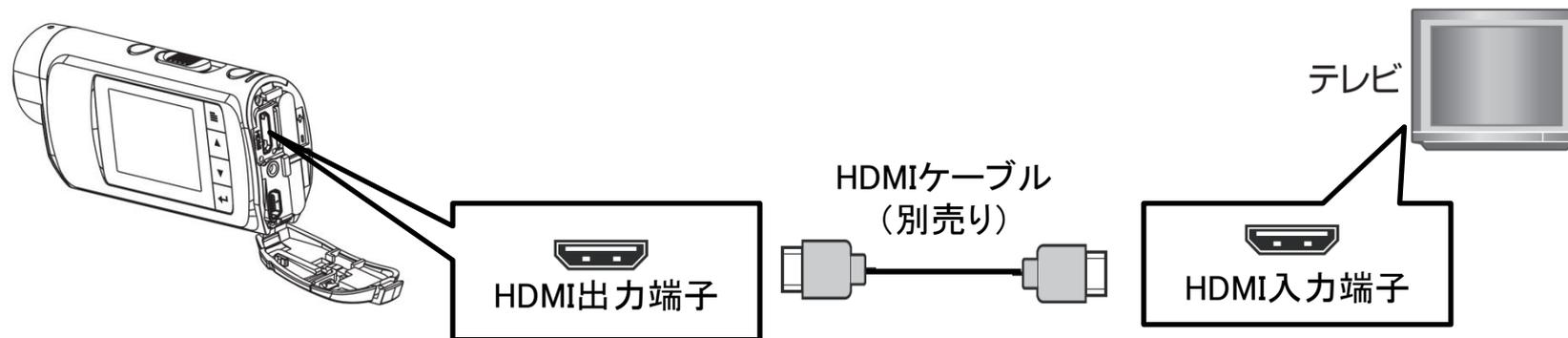
- 1、メニューボタンを押すと、メニュー設定画面が表示されます。
- 2、▼ボタンで  アイコンを選択し、OKボタンを押すと設定画面に入ります。
- 3、▲▼ボタンでメインメニュー項目を選択し、OKボタンで決定します。
- 4、▲▼ボタンで設定メニュー項目を選択し、OKボタンで決定します。メニューボタンで一つ前の項目に戻ります。

メインメニュー	サブメニュー	設定メニュー
写真設定	写真サイズ	●16M    ●8M    ●5M
	チャプターモード	●ノーマル   ●ファスト   ●30秒   ●2分
ビデオ設定	解像度	●1080P 30   ●720P 60   ●720P 30
	ビットレート	●高    ●中    ●低
	システム	●NTSC   ●PAL
日付時刻	写真やビデオに時刻/日付の設定をします。 OKボタンで日・月・年・時・分の項目に移動させ、▲▼ボタンで調整します。	
言語	OSD表示言語を英語か日本語に設定します。	
オーディオ入力	OKボタンでオーディオ入力をオン/オフに設定します。	
フォーマット	本体をフォーマットします。 ※フォーマットを行うと全てのデータが消去され、復元することはできませんので、ご注意ください。	

## テレビに接続して動画や静止画を見る

### ●HDMI出力端子と接続する

ハイビジョンテレビをお使いの場合は、本機のHDMI端子に接続すると、ハイビジョン画質で再生することができます。(HDMIケーブルは別売りです。)



- ①HDMIケーブルで本体のHDMI出力端子とテレビのHDMI入力端子に接続します。
- ②本体とテレビの電源を入れてください。
- ③テレビの入力切換を選びます。
- ④本体の動画や静止画を再生してください。

※お使いのテレビの機種によっては、HDMIケーブルで接続した時に映像や音声は正常に出力されない場合があります。

※テレビに関する質問や接続方法については、テレビの製造元にお問い合わせください。

# アクセサリを使う

## 防水ケース

本機を防水ケースに取付けると、雨天時や海辺で撮影することができます。

### ■取り付け方と操作

1、バックルロックを①の方向に持ち上げ、引っ掛ける部分を解除させます。

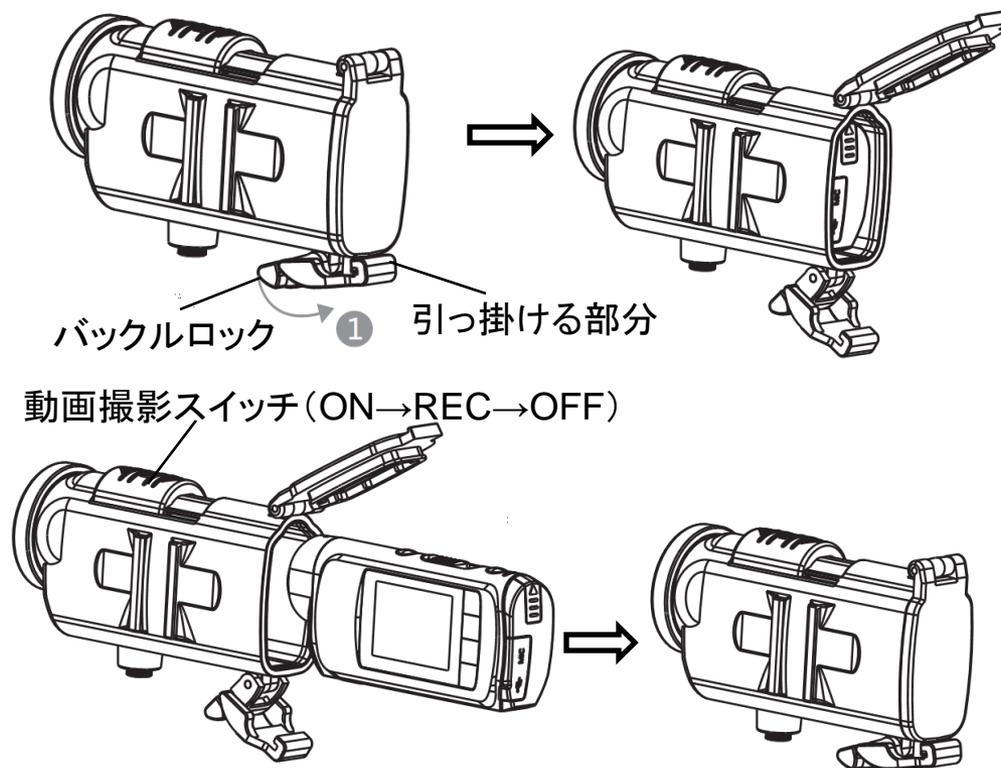
2、ケースカバーを開きます。

3、ケースカバーの動画撮影スイッチをOFF側(電源ボタン側)にスライドします。

4、ケース本体に、本機を入れます。

5、ケースカバーを閉じて、バックルロックが元の位置に戻るまでしっかりと閉めます。

6、動画撮影スイッチを真ん中にスライドすると、電源オンになり、自動的に撮影が始まります。撮影を停止するにはON側にカチッと音が聞こえるまでスライドしてください。電源をオフにするにはOFF側に音が「カチッ」と聞こえるまでスライドしてください。



## ご注意:

- ・本機を防水ケースに取付けて水中撮影すると、画像が通常よりも鮮明に撮影されませんが、故障ではありません。
- ・防水ケースに挿入後は録音はされますが、音のレベルは低下します。

## ■防水性能について

ケースカバーをしっかりと閉じていれば、防水性能がございます。雨や水しぶきのかかる場所でも使用できる仕様になっておりますが、全ての状況での動作を保証するものではありません。

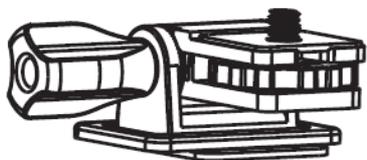
以下の点に、十分にご注意ください。

- ・高い水圧がかかることがある為、水道などからの勢いのある水を、直接当てないでください。
- ・温泉で使用しないでください。
- ・推奨動作温度0°Cから40°Cの水温でご使用ください。
- ・落下などの強い衝撃を与えた場合は、防水性能を保証しません。
- ・ケースカバーのまわりのゴムパッキンは、防水機能を維持するための重要な部品です。汚れや傷がつかないようにご注意ください。
- ・故意に水中で使用したり、ケースカバーを開いた状態で使用すると内部に水が入ります。水の浸入による故障については保証対象外となります。
- ・高温多湿の場所や炎天下に長時間放置しないでください。
- ・使用する前に、防水ケースを閉じて水中に沈め、水漏れがないことを確認することをお勧めします。万一防水ケース内部に水滴などが確認された場合は、直ちにご使用を中止してください。
- ・カメラが濡れた場合は、相談窓口にご相談ください。修理費用はお客様のご負担となります。
- ・万一防水ケースの不具合により水漏れ事故を起こした場合、内部機材(カメラ、バッテリーなど)の損害、記録内容、および撮影に要した費用などの保証に関しては責任を負いかねます。

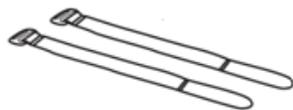
## ヘルメットに取付ける

### ■ヘルメット台座の取り付け方

1、付属品のベルトをヘルメット台座に取り付けます。

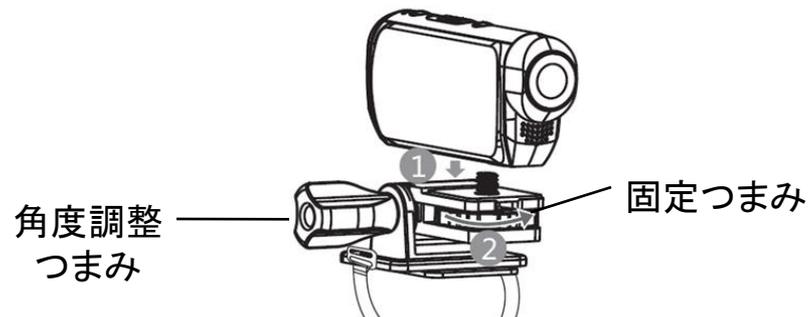


ヘルメット台座



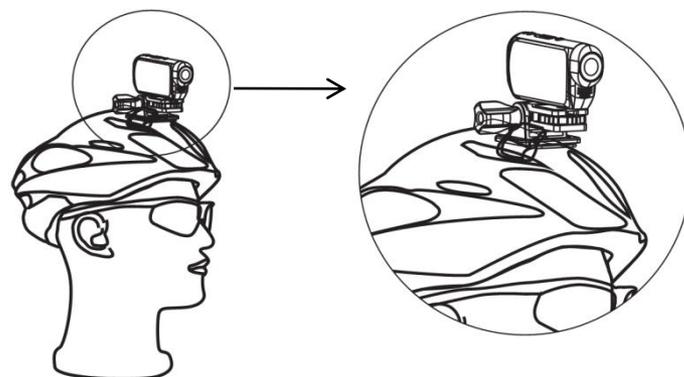
ベルト

2、ヘルメット台座のネジを本体の取り付け穴にはめ込んで、カメラの方向を決めた後、固定つまみを回して固定してください。



3、ヘルメット台座の方向を調整するには角度調整つまみで水平/垂直方向に調整してください。

4、ベルトをヘルメットに取り付けてください。

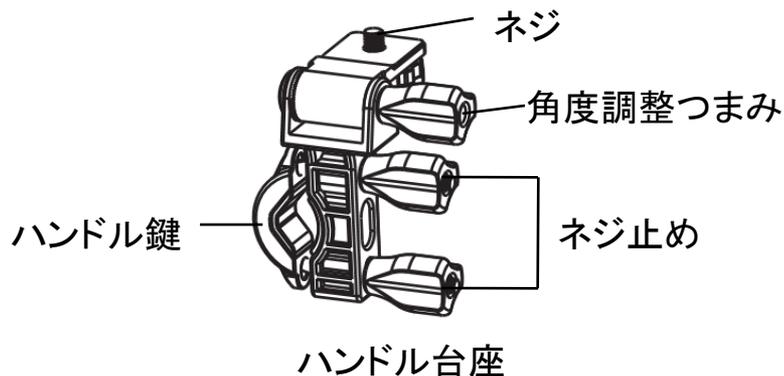


※本体を防水ケースに装着した場合でも同じ方法で取り付けてください。

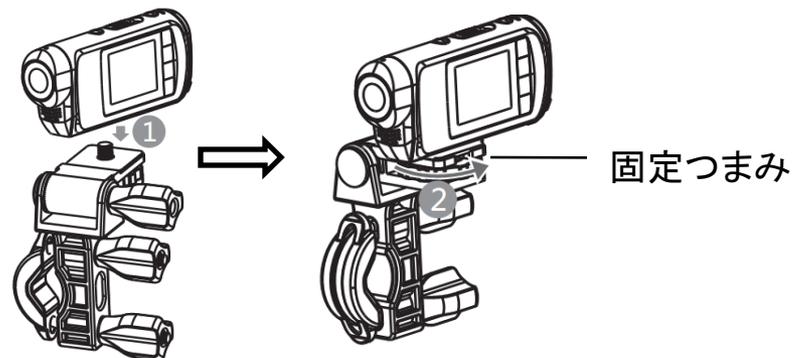
## 自転車に取付ける

### ■ハンドル台座の取り付け方

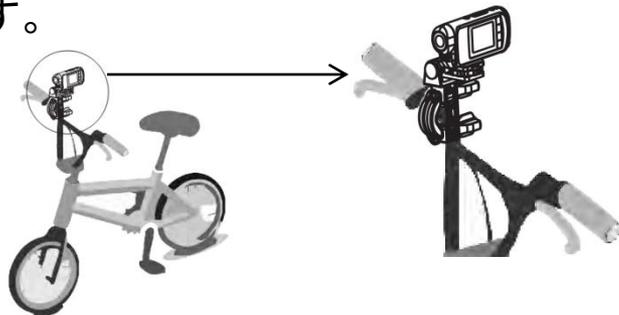
1、付属品のハンドル台座を取り出してください。



2、ハンドル台座のネジを本体の取り付け穴にはめ込んで、固定つまみを回して固定してください。角度調整つまみのネジ止めを緩め、カメラの方向を決めた後、ネジ止めを締めます。



3、ハンドル鍵のネジ止めを外して、ハンドル鍵を自転車のハンドルにつけて、ネジ止めを締めます。

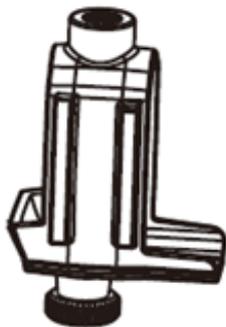


※本体を防水ケースに装着した場合も同じ方法で取り付けてください。

## 自動車に取付ける

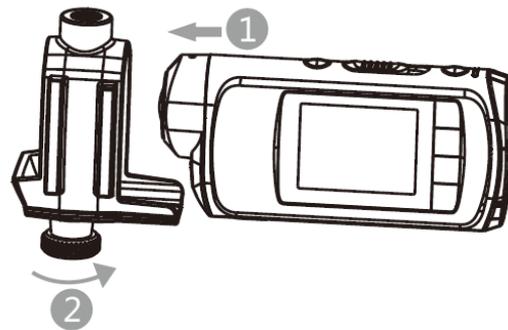
### ■車載台座の取り付け方

1、付属品の車載台座を取り出してください。

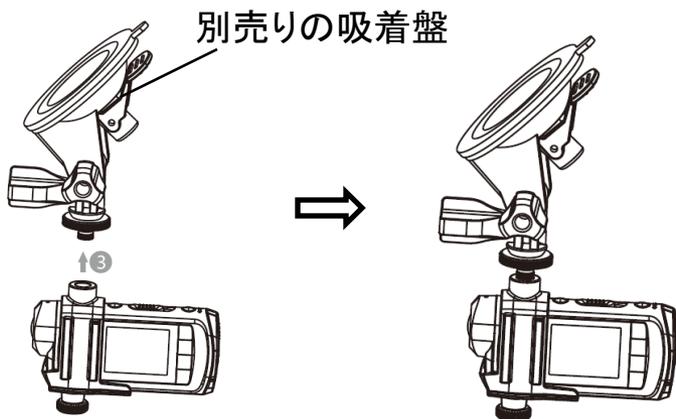


車載台座

2、車載台座のネジを緩めてから本体のレンズ側を前にして車載台座に入れ、ネジを止めます。



3、別売りの吸着盤のネジを車載台座の穴と合わせて、ネジを止めます。



4、運転の邪魔にならない場所に吸着盤を取り付けます。



## ■取付上のご注意

- ・車を平らで安全な場所に駐車して取付けをしてください。
- ・道路運送車両法・保安基準に適合するようにフロントガラスに取り付けてください。
- ・点検シールや検査標商などと重ならないようにしてください。
- ・取付ける際、取付面の汚れや湿気をよく取り除いてから作業してください。
- ・ドライブレコーダーとして使用する場合は、前方がしっかりと見える場所に取り付けてください。  
ルームミラーは運転者または同乗者が操作することがあるため、ルームミラーを操作する時に邪魔にならない位置に取り付けてください。
- ・車内防犯用として使用する場合は、車内に向けて取り付けてください。
- ・ラジオ等の各種受信機、カーナビゲーション、ETC、地デジ等のアンテナや装置等電波を受信する機器から離して影響のないことを確認の上取り付けてください。
- ・本製品取り付け後いかなる車の事故や破損があっても責任を負いかねます。

# 製品仕様

本体	電源	リチウムイオンバッテリー 3.7V 1050mAh ACアダプター使用時:DC5V
	重量	約100(バッテリー含む)
	サイズ	W89*H42*D22mm
	付属品	本体、取扱説明書、ACアダプター、バッテリー、USBケーブル、 防水ケース、ヘルメット台座、ハンドル台座、車載台座、 リモコン(電池内蔵)
	防水ケース	最大浸水30m(TCL社調べ)
	イメージセンサー	500万画素 CMOSセンサー
	液晶	1.5型HDパネル
	レンズ	F2.8 170° ワイドアングル
	スピーカー	ビルトイン
	マイクロフォン	ビルトイン
	USB	USB2.0 MiniB
	ズーム	デジタルズーム10倍
	シャッタースピード	1/2000~1/15秒
	自動電源OFF	約180秒後
	内蔵メモリー	128M SDRAM
	対応メディア	マイクロSDカード(最大32GBまで対応)
対応ソフトウェア	WindowsXP/Vista/Win7/Win10/Mac.OS	

## 製品仕様

写真	出力画素数	500万画素
	シャッター	デジタル
	フォーカス	f(焦点距離)=2.97mm
	焦点距離	10cm
	露光調整	自動
	総画素数	約1600万画素

ビデオ/ オーディオ	解像度	FHD:1920x1080p@30fps    HD:1280x720@60fps HD:1280x720@30fps
	動画モード	スポーツモード    ドライブモード
	ビデオフォーマット	MP4(H.264)
	連続録画時間	約100分(FHD)
	オーディオ圧縮フォーマット	AAC
	ムービークリップ	H.264(AVI)、720p(30fps)、720p(60fps,)1080p(30fps)

## 保証条件の内容

保証期間内でも以下の場合には有料修理となります。  
ご確認ください。

- 1、誤った使用・不当な修理・改造・分解で生じた故障または損傷。
- 2、お買い上げ後の落下・故意による破損・輸送等で生じた故障または損傷。
- 3、火災・天災地変・塩害・異常電圧・指定外電圧使用等での生じた故障または損傷。
- 4、本書の提示がない場合。
- 5、本書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入がない場合。
- 6、一般家庭用以外(業務用等)、または異常な連続使用による故障または損傷。
- 7、使用時に起きた傷・色あせ・汚れ・または保管の不備で起きた損傷。
- 8、付属品と消耗品の交換

●本書(保証書)は日本国内において有効です。

※保証期間中でも保証書のご提示が無い場合、有償修理となる場合があります。

※弊社出張修理サービス等は行っておりません。修理・点検ご希望の際はカスタマーサポートへご相談ください。

# 商品保証書

【商品名】 TCL FULLHDアクションカム

【型番】 SVC200

お買上日	年 月 日	保証期間	1年間(本体のみ)
お客様ご住所	TEL:		
お客様 お名前	様		
販売店	印		

上記商品をお買上げ頂きまして誠に有難うございます。この保証書はお客様のご使用により万一故障した場合には、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

- この保証書をお受取になる時に販売年月日、販売店、取扱者印が記入してあることをご確認ください。
- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失されないよう大切に保管ください。

## カスタマーセンター

03-5351-2733

【受付時間】平日(土日、祝日、社内規定休業日を除く)

AM10:00~12:00 PM14:00~17:00

輸入元 正規販売代理店:株式会社ジョワイユ

